

# のぼりバツ

広報

## ●収穫の秋

9月21日、富士保育所の児童約70名がサツマイモの収穫を行いました。柏木町5丁目石山貞三さんの畑の一角を借りて、ジャガイモやトウモロコシ、サツマイモなどを春から育てていました。今年は天候に恵まれたため大豊作。子供たちは土の中からどンドン顔を出すサツマイモを見て大喜びしていました。



## 特集

- ◆中学生海外派遣研修  
帰国報告
- ◆国保税のしくみシリーズ1  
きらり
- ◆パンと福祉の店をオープン  
山田千代枝さん

10/1  
1994  
No.528

# ●中学生海外派遣帰国報告



市は、次代を担う中学生に国際感覚を身につけてもらうため中学生海外派遣事業を行っています。  
この事業は、平成4年度から人材育成の一つとして「いきいき人とまち基金」を活用し行われているものです。  
市内の中学校から選ばれた中学2年生7名(団長・山岡一基登別中学校長)の訪問団は、8月11日から21日までの日程でデンマークとスウェーデンを訪問し、ホームステイや学校訪問で交流を深めて来ました。

初めて訪れた外国で貴重な体験をした「未来の国際人」は、次のような感想を報告してくれました。



ホームステイを終え、ホストファミリーとリング駅で

## 貴重な体験



まつくら くみ  
松倉 孔美さん  
(西陵中学校)

デンマーク、スウェーデンで過ごした11日間は、何もかもが新鮮で貴重な日々でした。特に、ホストファミリーと過ごした5日間は私にとってとても大切な5日間でした。言葉や生活習慣に慣れず、戸惑って落ち込んでいた私を慰めてくれたり、励ましてくれました。5日間だけなのに本当の家族のように接してくれて、私は「この人達に出会えて本当によかった」と思いました。そして今度は、お世話になったホストファミリーに、是非日本に来てもらい、国際交流がもっと深まればいいなと思います。



ノアエア校を訪問。朝礼で校長先生が訪問団一行を紹介

## 素晴らしい景色や人々



くどう のぶゆき  
工藤 信幸君  
(登別温泉中学校)

僕は、この海外派遣に参加して良かったです。初めは不安だったけど、スウェーデンやデンマークの素晴らしい景色や人々に出会えたし、思った以上に楽しく沢山の思い出が残りました。何と言っても、外国人と言葉が通じ、友達が出来たのがとてもうれしかったんです。特に、ホームステイは「言葉が通じるか」と心配でした。でも、みんな優しく分かりやすく話してくれました。とても楽しく過ごすことができました。僕は、この一生に一度の経験をこれからもずっと忘れないと思います。また、機会があったら行きたいと思っています。



マリパークニクスのモデルとなったアイスコー城を見学

私がこの海外研修で一番心に残ったことは、何と言っても4泊5日のホームステイです。最初のうちは英語にあまり慣れていないのと、見知らぬ人の家で生活するということなどで、すごく不安でしたが、ホストファミリーの人はとても優しく、英語もある程度理解できたので2日目からは不安が期待へと変わって行きました。それで4日目には帰りたいくないという気持ちでいっぱい、さよならパーティーには泣き通しました。今回、この海外研修に行くことができて本当に良かったです。

## 心に残った

### ホームステイ

私がこの海外研修で一番心に残ったことは、何と言っても4泊5日のホームステイです。最初のうちは英語にあまり慣れていないのと、見知らぬ人の家で生活するということなどで、すごく不安でしたが、ホストファミリーの人はとても優しく、英語もある程度理解できたので2日目からは不安が期待へと変わって行きました。それで4日目には帰りたいくないという気持ちでいっぱい、さよならパーティーには泣き通しました。今回、この海外研修に行くことができて本当に良かったです。



ホストファミリーの子供たちとフリー校で



やまぐち なみえ  
山口奈美恵さん  
(登別中学校)





はやし しょういち  
林 昇市君  
(梶別中学校)



ウイスリング市役所に市長を表敬訪問

### 心の温かさに触れて

不安と期待でいっぱいだったホームステイ。リングゲの駅に着き車を降りると一挙に不安を吹き飛ばしてくれるような笑顔が待っていました。それから4日間、ホームステイ先の皆さんの温かさに触れながら、街へ行ったり学校へ行ったりしました。しかし、楽しい思い出が増えるほど、時間はどんどん減っていききました。これほど時間の流れの早さを感じたのは初めてでした。さよならパーティー、別れの朝にはもう涙がこらえきれなくなってきました。素晴らしい旅をありがとうございました。



たかはし たかお  
高橋 累さん  
(鷺別中学校)

### 子供同志の国際交流

海外研修中の毎日は、とても楽しかったです。一番思い出に残っているのは、ホストファミリーと過ごした5日間です。初めはすごく不安だったけど、皆すごく優しくしてくれて、別れるのがとてもつらかったです。さよならパーティー



ミットフンス高校で、さよならパーティーの子供たちと

イーの時の思い出が一番多いです。ホストファミリーの子供たち全員でバスケットボールをしたり、歌を何曲も歌ってくれたことなどたくさんあります。デンマークの歌はきれいな曲ばかりで、聞いているだけで感動しました。本当に楽しかったです。素晴らしい国際交流ができて本当に良かったです。



ひらもち ゆずる  
樋口 譲君  
(緑陽中学校)

### 心が広く優しい人々

僕はこの研修に参加し、ホームステイという形でデンマークの人々と交流できたことをうれしく思います。デンマークの人と日本人との大きな違いは、向こうの人は心が広く優しく、温かい感じがするところだと思います。いつも笑顔で僕に話しかけてくれました。こんな人たちとお別れパーティーは、思い出すと今でもつらいです。もっともつと一緒にはいたかったです。デンマークで出会えたホストファミリーや学校の先生方や生徒たち、そしてデンマークで過ごした時間を僕は決して忘れません。そして楽しかった思い出はずっと心の中に残っているでしょう。



フリー校での交流風景。そろいのハッピーを着て鬼おどりを披露



ふくはら ゆみ こ  
福原裕美子さん  
(西陵中学校)

### 話しかける勇氣

海外研修に参加している間、私が一番よく感じたことは、多少言葉が通じなくても自分から話しかけてみたり、相手の言っていることを理解しようとする、頑張ってみれば、何とか通じるということです。ホームステイ先では、最初何を話しかけられたのか分からなく戸惑いました。でも、一生懸命に聞いて、



オーデンセの街で

間違ってもいいから話してみると結構話せました。私は、またデンマークに行こうと思います。そして、今回この事業に参加できたことをとてもうれしく思いました。

## 市民海外派遣研修

市は、国際化時代に対応できる人材を育成し、新たなまちづくりに役立てるため「いきいき人とまち基金」を活用して市民海外派遣事業を行っています。

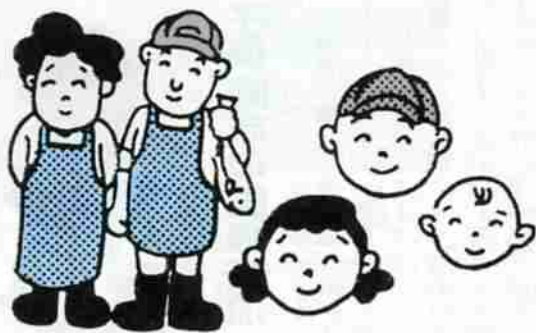
今年度の派遣者は、次の7名に決まり、10月12日から20日まで各々研修テーマを持ちアメリカ東部地区（ニューヨーク・ボストンなど）を訪問します。

氏名・職業等	抱負
二陸堂 和香子さん 主婦・千歳町・33歳	アメリカの中学校訪問で得た事を今後の学校教育に少しでも役立てたい。
荒 関 芳 弘さん 公務員・千歳町・51歳	この研修で本当のアメリカの文化や習慣、特性を直接肌で感じ学びたい。
山 口 正 二さん 会社員・常盤町・51歳	米国の地を踏み、空気に触れ、登別市の活性化に役立つ研修をしたい。
工 藤 瑠 璃さん 看護婦・若草町・23歳	全てにおいて大きな米国を経験して、これからの地域づくりに生かしたい。
宇都宮 和 治さん 自営業・上登別町・41歳	アメリカの広大な土地、スケールの大きい人柄などを吸収していきたい。
市 橋 真理子さん 看護婦・若草町・29歳	初訪問する米国の教育事情と文化を見聞し、この体験を地域に役立てたい。
越 川 慶 一さん 会社員・美園町・22歳	アメリカの歴史や自由な考え方を、一杯で感じ吸収していきたい。



# 保国のつべりのぼりの

## シリーズ①



国民健康保険(以下・国保)は、加入している人の収入などに応じて保険税を出し合い、いざというときに助け合う大切な制度です。登別市に住み他の健康保険(会社の保険・公務員の共済組合・健保組合等)に加入している家族以外の人が国保に加入しなければなりません。

国保加入世帯は約7千世帯で、1万3千人が加入しています。10月1日から国の医療保険制度に改正があり、今月号から2回シリーズで改正内容と登別市の国保の現状についてお知らせします。

### 1、出産育児一時金

として30万円支給



被保険者(国保加入者)が出産したとき、今までは助産費として24万円支給していましたが、制度改正により「助産費」を廃止して、10月1日以降の出産から「出産育児一時金」として30万円を支給することになりました。

### 2、入院時にかかる

食事代には

一部負担があります



入院中の食事代には、次の負担額(標準負担額)を、病院の窓口でお支払いいただくことになりました。負担していただく食事金額

1日につき600円

ただし、次の方はそれぞれの金額に減額されます。

①市道民税非課税世帯の方で、標準負担額の減額認定を受けた方(長期非該当者) 1日450円  
また、減額認定を受けた方で、

入院日数が過去1年間で90日(平成6年10月1日以降のものに限る)を超えている場合

(長期該当者) 1日300円

②市道民税非課税の世帯の方で、老齢福祉年金を受給している方

1日200円

### 減額認定の

### 申請

入院時にかかる食事代の減額認定(長期非該当者・長期該当者)の手続きは、国民健康保険係または各支所で申請してください。

▽申請に必要なもの

長期非該当者の方

：国民健康保険証・印かん

長期該当者の方

：国民健康保険証・印かん・標準負担額減額認定証・申請月以前12か月間で90日を

超える入院期間を確認できる書類(病院で発行する領

収書)

▽問い合わせ 保険年金課(☎

1771)

◆食事代の一部負担金は、高額療養費の対象になりません。

◆この二つの改正内容は、他の保険加入の方々も同じ扱いになります。

忘れていませんか  
国民健康保険被保険者証の

更新手続き

更新手続きをまだ行っていない方は、印かんと旧被保険者証(有効期限平成6年5月31日)をお持ちのうえ、国民健康保険係で手続きをしてください。

新被保険者証がなければ保険診療を受けることができません。



国民健康保険税

10月31日は第4期の納期限です



# みんなでももる

国保をやめるとき	持参するもの	国保に入るとき	持参するもの
他市町村へ転出するとき	印かん・保険証	他市町村から転入してきたとき	印かん
他の健康保険に加入したとき	印かん・両方の保険証	他の健康保険をやめたとき	印かん・資格喪失証明書
加入者が死亡したとき	印かん・保険証・死亡証明書	子供が生まれたとき	印かん・保険証・母子手帳

◎加入は世帯ごとに！  
(1世帯に1枚の保険証を交付します)

こんなときは  
14日以内に届け出を

## 登別市民健康まつり

(ヘルスバイオニアタウン事業)

市は「市民みんなの健康づくり」をテーマに「第7回登別健康まつり」を開きます。

健康まつりでは、高脂血症・大腸がん予防を中心に血圧、血糖、体脂肪測定、体力測定などの健康チェックを行い、医師による健康講演会、歯科相談、栄養士・保健婦による健康相談、ヘルシー試食コーナーなど多彩な催しを行いますので、皆さんのお越しをお待ちしています。

▽日時 10月16日(日)

10:00～15:00

▽場所 しんた21(総合福祉センター)

▽問い合わせ 保健福祉課(☎0100)

### しんた21

トレーニングルームから

健康まつりの当日は、無料で体力測定を行います。

▽募集人数

午前の部(10:00～12:00)18名

午後の部(13:00～15:00)18名

▽申し込み受付 10月8日(土)から保健福祉課(☎0100)へ

※定員になりしだい締め切ります。

## 第7回登別市民健康まつり

行事名	時間	場所	内容	備考
体力測定コーナー	10:00～15:00	トレーニングルーム	形態測定と体力測定 ※10月8日(土)から受付	午前午後各18名
各種健康相談コーナー	◇	多目的ホール	血圧相談、体脂肪測定、血糖測定、健康相談全般	
栄養相談コーナー	◇	◇	栄養相談	
ヘルシー試食コーナー	12:00～	◇	健康(高脂血症)に役立つ料理の試食会	
歯科相談コーナー	12:00～15:00	検診検査室	歯科相談(入れ歯、歯槽膿漏の相談、ブラッシング指導)	
薬の相談コーナー	10:00～15:00	多目的ホール	薬全般に関する相談、漢方薬の展示、救急箱の点検	救急箱をお持ち下さい
健康講演会	13:00～14:00	社会適応訓練室	講師:開田病院副院長 開田博之先生(高脂血症予防について)	
継続受診者記念品贈呈	13:00～14:30	◇	5年連続胃がん・乳がん・子宮がん・成人病検診継続受診者記念品贈呈	健康講演会終了後
献血功労者表彰	11:30～	アトリウム	30回～50回、50回～100回、100回～150回献血者の表彰	
大腸がん予防コーナー	10:00～15:00	多目的ホール	大腸がん予防	
在宅ケア相談コーナー	◇	機能回復訓練室	在宅で介護を必要とする方への相談	
介護用品展示	◇	◇	介護用品の展示	
コンピューターミニドッグ	◇	多目的ホール	個人データ入力後、コンピューターが健康生活のアドバイス	
健康パネル展示	◇	2F廊下	健康啓発パネルの展示	
年金相談コーナー	◇	多目的ホール	年金関係全般に関する相談	
すまかけ作業所作品展示販売コーナー	◇	アトリウム		
休憩コーナー	◇	食堂		





## 「エンマ大王前で結婚式」

## 第31回 登別地獄まつり

## 愛がうそなら舌抜かれちゃう

地獄まつり最終日の8月28日、祭り気分が盛り上がる登別温泉街で、初のイベント「エンマ大王前結婚式」が行われました。

結婚式では、一般公募で選ばれた新郎の三浦晃さん(21)・伊達市、会社員、新婦の吉田尚美さん(21)・室蘭市が、お殿様とお姫様の扮装で登場。エンマ堂前を重なるように埋めた観光客が見守るなか、「うそ偽りを申すときはこの万力により舌を抜かれようぞ」とのエンマ大王の宣託に、二人は「深い理解と愛情をもって夫婦の生活を営みます」と誓い、登別温泉「子宝の湯」で三三九度の杯を交わしました。



▲上野市長夫妻が仲人をつとめ、各テーマパークのキャラクターも登場して行われました。

江戸時代、白石城内で片倉家10代宗景が伊達家11代斎義をもてなしたといわれる料理「片倉家御膳」が8月31日市民会館で披露されました。これは、姉妹都市宮城県白石市の市制施行40周年を記念して、登別・白石姉妹都市交流推進協議会が白石商工会議所の協力を得て実現。料理は、白石市内の古本屋で発見された片倉家御膳料理メニューを参考に、前日から来登している白石市の3人の板前さんが調理。お膳に並んだ献立は白石川のアユの姿焼き、マイタケや木の芽が入った煮物など7品。出席者は珍しい料理に舌鼓を打っていました。

## お殿様をもてなした 料理「片倉家御膳」を 再現



## 私が見た登別

### 施設やまち並みは 統一のイメージで



和田 裕三 さん  
(新生町・36歳)



—いつから登別に？  
平成2年7月です。北海道に  
あこがれ、一度は暮らそうと思  
い、一家で移ってきました。  
—それまではどこに  
大阪府柏原市に住んでました。  
—柏原市はどんな所ですか  
柏原市は、大阪府と奈良県の  
県境にある大阪市のベッドタウ  
ンです。県境で山が市街地に迫  
っていて雰囲気は登別に似てい  
ました。サテイほどの大型店も  
数店あり、駅前に行けばほとん  
ど用は足り、他の町に出かける  
ということは余りなかったです

ね。  
—登別市を知っていましたか  
向こうの人は、けっこう北海  
道旅行にきてますからね。登別  
温泉のことは耳にしていました。  
—登別で暮らしての感想は  
思っていたほど、北海道とい  
う雰囲気がないかな。もっと雄  
大で広々としていると思ってい  
ました。でも、車が多くなく、放  
つておいても子供が一人で遊べ  
るのはいいですね。向こうでは、  
目を離せませんでした。  
—家族の趣味、スキーに行く回  
数が増えました。向こうでは3  
〜4日の泊まりがけでなければ  
行けなかったのが、日帰りで行  
けますからね。せっかく北海道  
に来たんだから」ということで、  
家族キャンプもしています。  
—まちは、統一のイメージで施  
設やまち並みづくりをしたほう  
がよいのでは、と思いますか？



# 東 奔



「国際家族年記念ふれあい広場」のぼりべつ」が9月4日、しんた21（総合福祉センター）を会場に行われました。「ふれあい広場」は、障害のある方やお年寄り、地域の人たちが共に手を取りあつて、福祉豊かなまちを作つて行こうと、市社会福祉協議会などにより、平成2年から行われています。

この日は青空の下、焼き鳥、タコ焼きなどの露店が並び、車椅子や点字のコーナーでは、子供たちが体験しながら障害を持つ人たちの苦勞や、接し方などを学んでいました。



▲老人クラブ「新生会」の皆さんによる芸能発表

## 日ごろの練習の成果を披露 初の老人福祉センター祭り

地域や子供たちとの触れ合い交流の場にしようと、第1回登別市老人福祉センター祭りが9月17日同センターで初めて開かれました。同センター（富士町）は、老人クラブの活動拠点としてオープンし、14年間多くのお年寄りに親しまれています。

この日は、富士幼稚園の園児による遊戯が行われた後、芸能発表がスタート。踊りや民謡、詩吟など熱の入った芸が舞台で披露され、満員の会場から大きな拍手が送られました。センター内では作品展も開かれ、陶芸、魚拓、書道などがずらりと並び訪れた市民はどれも見事な出来栄に感心した様子で眺めていました。

## 障害者との

## ふれあいの輪を

## 広げよう



子供たちも点字の講習に挑戦

## 登別手話の会

代表 松田里香さん  
(☎850649)

## 仲間たち

「自分を必要としてくれる人がいるから」



耳の不自由な人とのコミュニケーションのひとつが手話。「登別手話の会」は、昭和50年10月に結成され現在男性5名、女性20名（うち小学生、中学生各2名ずつ）計25名で活動しています。

活動内容は、室蘭ろうあ協会や室蘭手話の会との交流、ふれあい広場での手話講習会、立会演説会や各種講演会、障害者スポーツ大会などでの手話通訳です。

「こちらの伝えたいことができるだけ分かりやすく伝え」と共に、相手の伝えたいことを分かるようとする努力が大切」と、毎週火曜日午後6時から

「しんた21」の小会議室で例会を開き、研さんを積んでいます。会員の一人緑陽中学校2年生清原侑実さんは、小学校6年生のとき社会福祉協議会主催のボランティアスクールに参加し、手話を学び入会。「もともと興味があつて、おもしろいです。自分の手話がろうあの人に通じたときはすごくうれしかったんです。長崎屋室蘭中島店にある100円ケーキのお店のお姉さんたちのところに話に行つて、仲良しになりました。これからも続けて通訳者を目指します」ときっぱり、手話を学びたい方の入会を呼びかけています。





# きらり

パンと福祉の店

「はまなす」をオープン

山田千代枝さん

(新川町)

山田さんが自宅の庭の一角に「パンの店・福祉の店「はまなす」をつくったのは、長男の幹輝さんが白老町にある知的障害者の手作りパン店「ななかまこ」で働いていることから、自分にも何かのカタチで支援できないかと考えたからです。

7月14日のオープンから1か月半、忙しい毎日を送っている山田さんに話を伺いました。

「店を開いて支援というのはかなり思い切った方法ですね

「そうですね。やはり息子も一生懸命生きる訳ですから、それを支援してやるのが親の務めだと思ったからこんな思い切った事ができたんですね。あくまでも支援が目的ですから「ななかまこ」の店頭価格でパンを仕入れて、それに10円だけ上乗せさせてもらっています。でも、こういう形で援助するとは思ってなかったんですよ。私ほともとと三度三度「飯じゃないとだめ(笑)。パンはほとんど食べませんでした。ところが息子の職場で食べてみておいしいと思っただけです。自分でおいしいと思っただけだから自信をもってお客さんに売ることができると思っただけです。」

「大変なことも多いと思いますが」「そうですね。私はお客さん相手の仕事をした事が無かったですし、毎日夫も白老までパンの仕入れに、と大変ですね。それでも近所の奥さんや遠くからわざわざ買いに来てくれる方もいてね。うれしいですね」

「店内のテーブルにはいつもお茶が用意されているそうですね

「わざわざ買いに来ていただくわけですから時間のある方には、休んでいってもらうと思っただけです。そして、障害を持つ人達への差別や偏見がなくなるように、同じような境遇の方と、地域の人のコミュニケーションの場になりたいとも考えていますから」

話を聞き終えて、山田さんはパンの味と一緒に「ななかまこ」のみなさんの「一生懸命な気持ち」を私達に届けてくれているように思いました。



## 友達の輪

# わが家の自慢

純白の磁器



阿部 けさよ さん  
(若草町・81歳)

前回の村田さんよりご紹介頂いた阿部さんを訪ねました。

電話でお住まいを訪ねた際に聞いていた「付近には見られない古い家なのですぐに分かりますよ」とお知り、木造りの大きな家でした。玄関前には200坪以上もあるという池付きの庭園と畑があり、久留米かすりの姿で出迎えてくれた阿部さんに案内されたところは、木曾檜の襖のある床の間付の古風なお部屋でした。

昔は、この家で「高砂養鯉園」という鯉料理屋を営んでいたと聞かされ、納得する。青森産の総檜造りの外枠、秋田杉の柱床の間に飾ってある数々の骨董品、この家そのものが「わが家の自慢」になりますねと話したところ、「こんな物があります」と押入れから木箱にはいった白い壺を出して下

さった。陶芸家井上萬二という方の白磁である。

箱の中に入れていたしおりから、井上氏は世界に名をうる陶芸家と解った。名品だ！ 店を十年前にたたんだ今は、「息子のお嫁さんに大事にされています」と感謝しつつ自家菜園の野菜作りの毎日、冬には前筆の村田先生ご指導の習字が楽しみとのことでした。誠実な人柄と健康的な容姿は年齢をまったく感じさせませんでした。

《市民リポーター 白沢賢一》  
今回は、土谷昇さん(若草町)です。





# となりまち ホットライン

## 室蘭市

おいおし  
今、追直漁港が  
ホットスポット!



21世紀に向け、“つくり育てる漁港”“ふれあい漁港”を目指す追直漁港。この漁港で「さかなの港町」の未来を考えるイベント「さかなの港町同窓会」が開催されます。気軽にご参加ください。(入場無料)

### ▷日時と内容

- 10月7日(金)14:00~17:10シンポジウム「うみ・さかな・みなとまち未来づくり」
- 10月8日(土)13:30~20:15「漁港夢フォーラム」(森田公一氏の講演など)
- 10月9日(日)9:00~15:00さかなの港町「市場」(ふれあい朝市千人鍋、ステージショーなど)お楽しみ抽選会

▷問い合わせ 農水産課(☎221111)

## 伊達市

おい  
美味しい伊達に  
きませんか



◆'94胆振の特産品フェア・だて物産まつり  
西胆振の特産品を一同にそろえての即売会。姉妹都市・宮城県亘理町の郷土料理「はらこめし」の実演即売会も開催。

▷日時 10月22日(土)~23日(日)

22日10:00~19:00、23日は10:00~17:00

▷場所 伊達市体育館(市役所前)

▷問い合わせ 商工観光課(☎0142-3331)

### ◆伊達漁協秋さけまつり

秋さけや海産物の即売、さけのつかみ取り、抽選会など盛りだくさんの催しを用意。

▷日時 10月16日(日)10:00~15:00

▷場所 伊達漁港前広場

▷問い合わせ 伊達漁協(☎0142-2424)

# 秋の行政相談週間

(10月16日~10月22日)

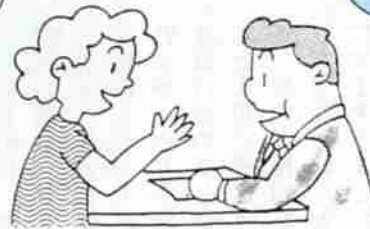


窓口サービス

福祉

保険年金

道路



役所に関係していることでお困りの方はお気軽にご相談ください。

## 一日合同相談所を開きます

- ・このようにしてほしい
- ・処理がまちがっている
- ・どうすれば良いか分からない
- ・処理が遅い
- ・説明に納得できない
- ・など、苦情や要望を持っている方はお越しく下さい。相談は無料で、秘密は堅く守られます。
- ▽日時 10月18日(火) 13:30~15:00
- ▽場所 鉄南ふれあいセンター
- ▽相談員 行政相談委員 石本重吉さん、山形貞子さん
- ▽問い合わせ 総務課(☎011-30)
- ※当日は、悩みごと、困りごと、心配ごとなどの市民相談もあわせて行います。

## 身近な

## 相談相手

行政相談委員は、身近な行政相談窓口として、総務庁長官から委嘱を受けています。相談は、電話、手紙、口頭でどうぞ。



やまがた まきこ  
**山形貞子**さん  
若草町5丁目3-3  
☎011-8034



いしもと しげあき  
**石本重吉**さん  
柏木町4丁目21-19  
☎011-4167

# フレッシュ ボイス

栄町でガス器具を販売している「ダイワガス住設」に6月から勤務している。仕事は、電話の取り次ぎや買上、入金などの伝票計算など。「間違うと大変。先輩に聞きながらやっています」と意欲を見せる。高校時代に取得したワープロの資格を生かしたいと、事務職を希望し、「とても充実しています」と睦美さん。「休みの日は、高校時代の友だちを誘ってドライブをしたり、ショッピングを楽しんでいます」とにっこり。「先輩のように早く一人前になるよう頑張ります」と話すフレッシュさん。

たなか むつみ  
**田中睦美**さん (千歳町・19歳★双子座★) (南ダイワガス住設勤務)







# いっしょになっても

## 生涯学習

### ふるさとの味

## 漬物の味



おおしお 大越 二三郎さん(美園町・79歳)

高齢者の豊かな人生経験や能力を、青少年の健全育成のために役立てることは、世代間の交流や相互の連帯意識を育てるための大切な生涯学習のひとつです。

ふるさとふれあい農園でとれた大根で、子供たちと一緒においしい漬物を作っている大越二三郎さんの活動を紹介します。



▲子供たちと一緒に「ふむほど良く漬ります」

平成元年度に文部省指定の「青少年ふるさと学習事業」が始まり、その一環として片倉町に「ふるさと農園」が開設されました。

翌年、美園地区にも農園が設けられ、大越さんもこれにかかわりを持ち、漬物を作け始めました。子供たちと大根の種まきから始めて、秋の収穫期を迎え、300本程とれた大根を漬物に加工することになりました。大根を洗い、干して、いよいよ漬け込みというときになって、技術指導をしてくれる人が見つからず、自分たちで漬けることになりました。農園の世話をしてきた老人クラブの皆さんと子供たちとで、まずたく

あん漬を作り、更に粕漬も漬けてみました。

その経験を生かして、昨年度は、登別市の漬物コンクールに花カツオと大根を材料として、アイデア部門に出品したところ「努力賞」を受賞しました。作品は、子供会に参加した子供の家に持たせたり、関係の老人クラブで試食したり、収穫祭のとき「もちつき大会」でついたもちと一緒に賞味してもらい大変好評でした。大越さんは「これからも元気に地域のために奉仕したい」と力強く話していました。

(生涯教育推進室)

## 鬼大使 FAX 通信...⑤



みながわ かなえ 皆川珂奈江さん (東京都中野区在住)

## 中国と登別の交流を願って

中国語を学び始めて4年余り、言葉の勉強とともに私の関心は、年々大きく中国に向かっている。だから、登別の地に、中国が実現したと知った時の喜びは格別だった。「天華園」の名の由来は知らないが、天下の華と自負する中国が容易に視えてくる。本場中国から資材の大半を選び、技術者を招聘して、清朝風の庭園を再現したというのが、確かに北京や上海の名園を想い出させてくれる。

これまでに中国旅行10数回、華麗な文化、悠久の歴史、多様な人々の暮らし、ふりや、その時間的空間的広さ、深さに魅き付けられるばかりだ。

同時に今や、社会主義市場経済の指標の下、急速に「資本主義社会」化し始めた中国と、全国的に文化、経済交流活動が拡大発展してきている。そこで私は「天華園」が拠点となって、北海道の中華街、が登別に出現できないだろうかという考えがひらめく。中国から企業を誘

〈プロフィール〉  
東京登別げんきかい幹事。  
平成5年11月から登別市ふるさと大使。登別市中央町出身。



重慶市で観迎された、皆川さん率いる日中友好訪問団一行

致し、中華民族の豊富な人材、若さあふれるエネルギーを導入できれば、またそのために私のつたない中国語がわずかでも役立てることができれば、どんなに素敵なことだろうと夢想する。夢は大きい方がいい。  
ちなみに、10月1日は、1949年毛沢東が天安門広場で中華人民共和国成立宣言を発した「国慶節」だ。  
慶祝中国！中日友好！



幌別鉱山で、試掘・採掘された鉱床は多いが(前号紹介)その中でも旭鉱・岩の崎・蔭の沢は良く知られ成功した例である。

金・銀鉱を採掘した旭鉱山の位置は、鉱山橋を渡って右手へ行くと二股に分れるがそれを左手に真っすぐ行くのである。途中カマンベツの滝(三段の滝)へ行く道が左方にあるので注意したい。どこまでも本流(シノマンベツ)の右手に添い山奥を進むと、青緑色の新第三紀の地層や、旭鉱に近い熊ノ沢では黒ずんだ最古の大曲り沢層も見える。

明治42年(1909)1月に完成した鉱山から旭

鉱山までの馬車軌道が4.6kmというが、現在の道路もおおよそ昔の軌道跡につくられているので同数の距離と思われず。

車の道は旭鉱近くで左は川、前方に車道がなく遮断されるが、この川の北東側一体の付近は鉱石置き場、トラック線・事務所・旭鉱社宅・小学校などが建ち金銀採掘でにぎわった幻のまちがあった。

車の行き詰まり地点から北西側に進み右手の沢を進んだ辺りが金

## 郷土史 点描

53

登別郷土文化研究会 宮武 紳一

## 鉱山町を訪ねて

幻のまち「旭鉱山」

その2

銀を採掘した旭鉱山である。広い山の中の斜面に狭い小さな坑口もあるが、樹木や笹におおわれ路もなく初めての人には全く分からな

い。坑内は、坑口から中の坑道が左右に別れ、水平坑道や斜坑もあり一応鉱脈に添った形で掘られてい



▲鉱石の搬出風景(明治42年ころ)

途中所々に垂直の立坑もあるが、これは採掘場所の坑道が高い所にあるので採掘をした鉱石を立坑から落とし、下の運搬坑道から外へ搬出するのである。

前記の、道の行き詰まった川のそばに流盛坑という坑口のあることも、旭山生粋の主、千葉辰男氏から教えていただいた。

また、銅の富鉱として知られる岩の崎鉱は、鉱山橋手前を右手へ100m程行くと、右手に小山がある。これが岩の崎鉱山で現在遮られた坑口の2か所が見える。

旭山の工場は、鉱山橋を過ぎ右手へ行くと二股があり、更に北側右手に進んだ所が銅の製錬所跡。直径1m余り、高さが5.5mの溶鉱炉8基を備え付けた粗銅生産工場も立ち並んでいた所(前号写真)である。銅製錬所の西北側に日本一の生産を誇った硫黄の製錬所があった。また、金・銅・硫黄でにぎわった幌別鉱山の経営者は前号紹介の小田良治であるが、実際に旭山に入山して事業を進め発展させたのは、アメリカで知り合った川合敬二で、ちなみに明治43年(1910)旭山一年の鉱石の運搬量は約4万トと言われるが、鉱山で製錬された粗銅(金、銀を含む)は、1本30kg程の長方形のナマコにして幌別駅から大阪三菱製錬所に送っている。

事業発展に伴い、道路の開削軌道の敷設(馬車軌道)、工場施設、山事務所、労働者の長屋住宅や会社のクラブ施設・診療所・役場支所・小学校・郵便局・警官派出所・雑

貨店・木賃宿なども建ち並び盛況を極め、一時は幌別郡内第一の戸数を誇ったほどでした。

小田良治が、当時400万円という莫大な資本金を投入したのも北海道の鉱物資源に眼をつけた三井が三菱などに対抗した施策の表れであるが、それにしても幌別鉱山旭鉱の金は小田を奮起させたに違いない。

当時の金は、世界の貨幣として国際間に移動する特異な商品であり、貿易の主流は欧米では、勿論金本位制、金の保有量や金の国内での産出量は一国の経済を左右する大問題であった。また、世界史の中で時の権力と結び付き稀少性と美しい光沢ゆえに金ほど尊重された金属はない。展性・延性に勝れ金箔の厚さは1万分の1、1gの金は3gの長さの針金になる。空气中、水中でも変化せず、普通の無機酸にも溶けないので金属では最高。

我が国の金は、生産量も少ないのに江戸時代末期の開港と同時に大量に外国へ流出したのである。明治新政府も全く金がない。日清戦争の勝利で得た賠償金の3億6千万円(邦貨)で我が国の金本位制を確立した状態であった。

幌別鉱山、旭鉱の金に熱い眼を向けられるのも当然であろう。



## まちかどぶらり



### 下水道マンホールふた 道道弁景幌別線 富士町

道の真ん中で、熊と鬼が仲良く温泉に入っている。実はこれ、新しい「ふた」のデザインは、新しくなった下水道マンホールの「ふた」。

道道弁景幌別線の旧募集で最優秀に選ばれた白幡厚子さん(若新日鉄住宅入口(富士町)から市民会館まで)の作品(左写真)と、優秀作2点がその約1詩の両側歩道上、それぞれ描かれています。

#### 人のうごき

- 人口 57,095 (-13)
  - 世帯 20,971 (+12)
  - ( )は前月比
- 平成6年8月末日現在

鳥名 モズ  
観察時期 4月～10月



(文・写真提供 日本野鳥の会会員ヨシキリの会)

▷問い合わせ 伴野さん(☎7515)

僕はモズ。広がる青空を背景に「キイキイキキ」の高鳴きが秋の訪れを告げる。僕は虫が好物だけど、カエルや小鳥を捕食する小さな殺し屋なのだ。捕った獲物は枝や鉄線に串刺しにするから「モズの早鷲」って呼ばれるんだ。こんな恐い習性の持ち主だけど僕の得意技は鳥まね。レバートリーもウグイスやオオヨシキリ、ヒバリなんかは十八番。これ以外にも持ち札は結構あるんだよ。そのうえサーピス精神が旺盛ときているから、彼女への求愛ソングの中につい外の声を入れて楽しませちゃうんだ。気になる僕の体型は、頭デッカチで尾が長いのが特徴。体の色は、頭が茶色で背中が灰色。そんな僕の自慢は、獲物を素早くキャッチできる大きな目。この大きな目を獲物に悟られないように目の回りを太くて黒いアイラインでふちどっているんだ。このアイラインのすこみが頭デッカチの僕の顔立ちを引き締め、ニヒルな殺し屋の演出効果を果たしているのだ。僕の好きな環境は人里近い開けた場所。良く止まるところは電線や棒杭の上。クルクルと長い尾を回しているから、僕ってすく目立っちゃった。



発行 北海道登別市(中央町6-11) ☎0143-851130  
編集 総務部総務課広聴広報係...通巻578号



この広報紙は再生紙を使用しています。